

音楽Ⅱ

教科	科目名	単位数	学年・コース	教科書名	副教材
芸術	音楽Ⅱ	2	高2 一般文系 一貫文系	高校生の音楽Ⅱ 改訂新版 (音楽之友社)	讃美歌(讃美歌第二編「ともにうたおう」) 音楽研究ノート(音楽Ⅰで使用したもの)

学習目標	音楽Ⅰの学習を基礎として、より一層の専門学習をする。歌唱、器楽、理論、創作を通じ、個性豊かな表現力を伸ばし、音楽に対する豊かな感性を習得する。また歌唱や器楽の実技を通して、より専門的な技術の習得、及びその楽しさを味わう。
学習の進め方	クラス一斉授業とし、歌唱、器楽、理論、創作を随時行う。
評価対象・方法	授業中に行う実技試験を中心に、授業態度や提出物などを含め総合的に評価する。
受講に向けての心構えと準備	理論や実技等は、音楽大学や専門学校への最初のステップとして役立つ内容を学びます。各学期で内容が異なりますが、得意分野もあるでしょうから、大いに実力を発揮してほしいと思います。

	学習事項	学習内容	備考
一学期	【歌唱】 讃美歌 Best Friend Let It Be 愛の賛歌 見上げてごらん夜の星を 椰子の実 美女と野獣 Ombra mai Fu (イタリア歌曲) 【音楽理論】 コードネームと和声進行	多くの讃美歌に触れ、キリスト教の精神を深める。 様々な歌曲を用いながら基礎的な自然発声や頭声発声について学ぶ。また、音楽用語やフレーズの流れ等に留意しながら、表現豊かな歌い方を習得する。 コードネームや和声の基礎(四声体、開離位置、I-IV-V等)を学習して、和声進行に対する理解を深める。	授業中に実技試験及び課題試験実施
二学期	【器楽】アンサンブル	学期末に行うグループ発表会に向けて取り組む。演奏曲や担当パートなどを各グループで決定し、それぞれのグループで練習を進める。その過程の中でアンサンブルの楽しさを味わい、技術の向上を図る。 音楽理論についても、一学期同様に学習を進める。	授業最終日で演奏会を実施。普段の練習状況を踏まえ、本番の完成度と合わせて総合評価する
三学期	【創作】作曲	これまでに習得した基礎理論を通して各自でメロディ、及び伴奏等を創作し、作品を提出する。	作品提出